

2021年(令和3年)3月1日発行 横井区広報(発行責任者:横井区長)

資源ごみ回収 2月7日(日)

区民の皆さんのご協力により、新聞紙・段ボール・古紙・古着・アルミ缶などを沢山集めることができました。11月号でお願いしました「強く縛っていただきたい」などをしていただいたこともあり、参加者(子ども会保護者会34名)は、作業をスムーズに行うことができました。

御協力ありがとうございました。

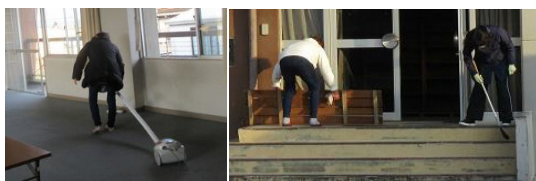
今回もコロナ禍で、「子ども達の参加はなし」としましたが、子ども達も作業に参加することで「3R活動」を学ぶよい機会にしていければと思います。資源回収で得られた資金を大切に子ども会の運営等に活かしてまいります。今後も御協力のほどよろしくお願いいたします。



当日は、村前2班の担当で農事センターの掃除を行っていただきました。

「3R」とは、Reduce(リデュース:廃棄物の発生を少なくする)、Reuse(リユース:繰り返し使用する)、Recycle(リサイクル:廃棄物等を原材料として有効利用する)の3つの頭文字「R」の総称です。

現在は、Refuse(リフューズ:不要なものもらわない)を加えた「4R」や、さらにRepair(リペア:修理する)を加えた「5R」なども広まってきており、環境にやさしい取り組みをしていくことです。



普通救命講習会について

何時起こるか分からない緊急事態に備えることの大切さを学ぶ「普通救命講習会(心肺確認、胸骨圧迫、AED対応や日常生活に役立つ直接圧迫止血、異物除去などの方法)」は、残念ながら、コロナ禍対策として、今年は中止となりました。

平成16年から毎年続けてきている横井区ですが、自治会単位で毎年開催しているのは希だそうです。自治会活動として誇れるものです。これまでに横井区民延べ400名ほどの方が受講されており、区民の自助・共助の意識向上にも一役かっていることと思います。早く新型コロナが終息して、来年度は、実施できるといいですね。

※ 参考 ※ 実際の方法は、講習会等で正しく学んでくださるようお願いします。

倒れている人を見つけたら 周りの安全を確認(2次事故等の防止)して、声をかける。

返答があれば、それに応じて対応する。あわせて、119番通報をする。

なければ、助け(協力者)を呼び、一緒に対応する(119番通報とAEDの手配、1次救命処置)。

呼吸があるかないか(心停止)を確認する。呼吸がなければ、1次救命処置(胸骨圧迫(30回)と人工呼吸(2回)を繰り返す)を行う。AEDのが到着したら電源を入れ、音声指示に従って装着、作動させる。救急車の到着、または、確実に息を吹き返すまで救命処置を続ける。

コロナ禍での他人との接触には、躊躇いがあるかもしれませんが、私たちができる最大限の対応に心がけたいものです。AEDは、近隣ではファミリーマート神戸町横井店に設置されています。

※ 救急救命の詳細は、講習会の内容(テキスト)として、各自治体の消防本部のホームページで公開されています。「救命講習 資料」などの語で検索すると簡単に見つけられます。

横井区定期総会は、書面表決とします。

3月11日から15日の間に、各班の協議員が各家庭に「総会資料」と「表決用紙」を配布します。

表決用紙に、賛否並びにご意見を記入の上、18日までに各班協議員にお渡しください。

結果は、21日河川美化作業集合時に口頭で、ふれあい文化ニュース4月号で書面報告します。

祈年祭 2月7日(日)

五穀豊穡をお祈りする儀式「祈年祭」が執り行われ、区の代表の方々による玉串奉奠がしめやかに行われました。祈年祭は、「トシゴイノマツリ」とも呼ばれ、年の初め(旧暦)にその年の穀物の豊穡を祈るお祭です。「トシ」とは「歳」の字をあて、穀物の実りをさしているそうです。

横井エコ情報

役立つ分別・出し方のノウハウ

衛生班長

「家庭ごみ分別辞典」をご理解いただき、掲載ルールに則る分別・出し方をマスターし、毎月のゴミ回収時には、的確に回収カゴ・コンテナに入れ「お互い気持ちいい収集日」になってきています。ありがとうございます。

昨今は、法律の改正や新製品開発等もあって、家庭ごみの分別方法は、変わってきています。そのため、大型ごみとして回収できない物品が増えています。回収不可の物品は、農事センターに残されて、その後の処理に役員があたっています。**回収して貰えるかどうか不安な物を出される場合には、役員に一言、声がけしていただくとありがたいです。**そこで、回収拒否の疑いがある場合には、右記の「お預り札」をお渡しし、物品名・お名前・連絡先を記入して物品に貼って、出していただくこととしました。皆様のご協力をお願いいたします。

お預り札

回収拒否された場合のみ、連絡させていただきます。記入頂いた電話番号等個人情報は、処理終了しましたら直ちにシュレッダーハサミで細断します。

物品名	お名前	連絡先

横井文芸コーナー

育てましょー!! "狂俳・おもしろ文芸文化" (狂俳寺子屋)

令和3年地蔵堂奉燈狂俳・おもしろ文芸スケジュール

横井伝統文芸の文化資産は、電子俳画2800枚を超えるまでに成長しました。

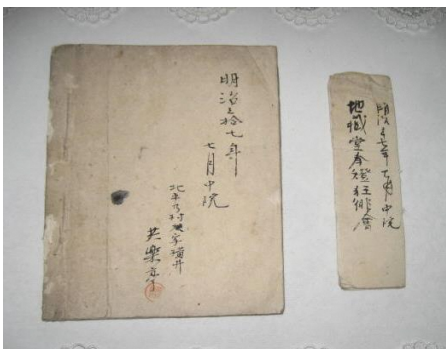
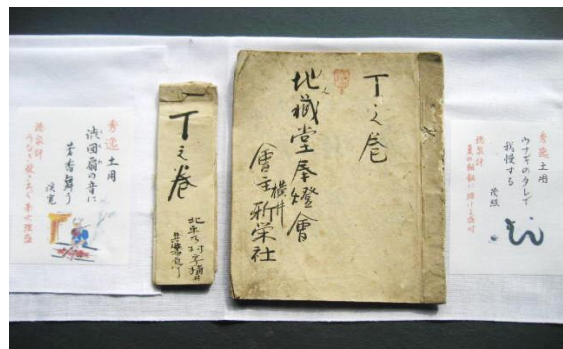
皆様のご支援・ご協力に厚くお礼申し上げます。

横井の狂俳文芸は、下記の明治37年7月の「地蔵堂奉燈狂俳会 新栄社の丁之巻(地巻)」が示すように、115年以上の歴史があります。

横井狂俳保存会によって、平成11年7月に復元されて23回目を迎えます。去年は、奉燈句を手ぬぐいにプリントして、短冊とともに作者にお渡しさせていただきました。

今年も「ふれあい文化ニュース4月号」で課題の発表、5月連休の締切り、7月開巻

の予定です。区民の皆様の積極的な投句をお願いします。



(左)地蔵堂奉燈狂俳会新栄社地巻と令和2年狂俳付き手ぬぐい

(右)地蔵堂奉燈狂俳会新栄社 地巻裏面 明治37年資料提供：高橋 勉さん



【3月行事予定】

3月 7日(日)	9:00	白樂天王例祭	白鳥神社
3月 21日(日)	8:30~	河川美化作業	農事センター集合
	11:00	馬頭観世音菩薩例祭	馬頭観音堂
3月 後半(日時は後日案内)		3年度(新)協議員会	農事センター
4月 1日(木)	19:00~(予定)	3年度(新)班長会	農事センター



【編集後記】ふれあい文化ニュース320号をお届けいたします。

横井伝統文化の「狂俳」の歴史を語る貴重な資料が出てきました。投句数も多く、出版された書籍もあることなどから当時の生活に根付いており、盛大に催されていたことがわかります。皆さんの家に眠っているお宝があるかもしれません。巣ごもり生活の中、探してみるのもいいですね。

ご家族の構成に異動があった場合は、速やかに区長までお申し出ください。